



# 平塚の星空写真展

平成9年12月13日 ~ 平成10年2月1日

昭和51年に博物館が開館して以来、天文分野が記録収集してきた天体写真資料を中心に展示します。金星や火星の接近、日食や月食、めずらしい天体の出現など、平塚の空で起きたさまざまな天文現象を記録したものです。中にはハレー彗星やヘルボップ彗星など、大きな話題になったものもあります。この中にはきっと皆さんもごらんになった現象もあると思います。

また、環境庁が提唱し、早くから参加してきましたスターウォッチング、星空継続観察調査から平塚の夜空では星はどのくらい見えるのかについても結果をふ

まえて解説します。

星空に親しんでいただけるようこの時期に見られる冬の星座や星を解説したコーナーも設けます。また、博物館としてははじめての試みとして、収集した天体写真や出版物等を記録したCD-ROMを付けた図録を出版します。CD-ROMの内容は展示室のパソコンコーナーで体験する事もできます。

これを機会に、平塚の夜空に広がる美しい星空と、そこに繰り広げられるさまざまな天文現象に興味を持っていただければ幸いです。

会場 平塚市博物館特別展示室

内容

星座と星たち 冬編

太陽系の星たち

天文現象1978～1997

星座を撮ろう

美しい星空を守るために

パソコン展示コーナー

スライドコーナー

星空をのぞいてみよう

関連行事

「星を写そう」12月26日（金）18時～21時（往復八ガキで）

「星を見る会」1月9日（金）1月23日（金）19時～20時30分（自由）

「星座早見を作ろう」1月25日（日）16時～18時30分（往復八ガキで）